

熊本 IC カード導入に向けた今後の取り組みについて

1. 公共交通協議会の開催経過

開催回<開催日>	議事及び報告
第 2 回<6 月 28 日開催>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通への ICT 導入と IC カードの機能 ・市電及びバスにおける IC カードの導入方針
第 3 回<7 月 23 日開催>	<ul style="list-style-type: none"> ・市電及びバスにおける IC カードの基本機能 ・IC カード導入コスト ・導入に向けた今後の取り組み ※（仮称）熊本 IC カード導入連絡協議会の設置
臨時会<8 月 16 日開催>	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者の IC カード導入検討状況（再説明） ・市電 IC カードの事業者公募状況

2. 熊本 IC カード導入の状況

公共交通事業者	IC カードシステム	導入状況
熊本市交通局 （市電）	全国相互型 IC （全国 10 社の IC カードシステムを活用）	<ul style="list-style-type: none"> ◆市電 IC カードシステム契約候補者決定（株式会社ニモカ） ◆10 月中に平成 25 年度事業の契約 ◆平成 25 年度末 SF 決済機能運用開始、平成 26 年度末その他機能運用開始を予定
民間バス事業者 5 社 （バス・電鉄）	地域型 IC （地域振興 IC カード） ＋ ※片利用	<ul style="list-style-type: none"> ◆肥銀コンピュータサービスと NEC 熊本支店が地域 IC カードシステム開発に関する契約締結（9 月 10 日新聞報道） ◆平成 26 年度末 SF 決済機能を含む全ての機能運用開始を予定

※民間公共交通事業者 5 社の片利用は導入コスト等の課題を含め検討中

3. 熊本 IC カード導入連絡会議の設置

（1）設置目的

市電に導入予定の全国相互 IC カードとバス等に導入予定の地域振興 IC カードが、相互に利用できる環境を構築するために必要な情報交換、協議、報告等を行う。

（7 月 23 日開催の公共交通協議会での議論を経て設置）

（2）協議事項

- ①地域振興 IC カードが市電で利用できる環境の構築に関すること
- ②全国相互利用 IC カードがバス等で利用できる片利用環境の構築に関すること
- ③現行磁気カードにおけるサービスの機能移行に関すること

(3) 構成団体

①公共交通事業者

民間バス事業者、市交通局

②システム開発関係事業者

肥銀コンピュータサービス（肥後銀行）、NEC 熊本支店、ニモカ、西鉄

③公共交通協議会

会長及び副会長

④行政

熊本市、熊本県

(4) 設置日及び第1回開催日

平成 25 年 10 月 1 日 ※本協議会終了後開催

4. 熊本 IC カード導入スケジュール（予定）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
市電 全国相互 IC カード	<p>①地域 IC カード対応協議・実装</p>	<p>★SF 決済機能運用開始</p>	<p>★定期券機能等運用開始</p>
バス等 地域振興 IC カード	<p>②片利用構築検討・協議・実装</p>	<p>★SF 決済・定期券機能等運用開始</p>	<p>H27.4 熊本 IC カード 本格運用開始</p>
現行 磁気カード機能	<p>③現行磁気カード機能移行協議・実装</p>		